B　本システムは、蛋白質科学研究を遂行するためのデータベースサーバーおよびその管理システムであること。
C　本システムは、本研究所において一般的に使用されているシステムとの必要十分な親和性を有したものであること。基本的なソフトウェアとして、Linuxオペレーティングシステムや Windowsオペレーティングシステム、macOSオペレーティングシステムを対象としており、Linuxオペレーティングシステムのもとで動作するソフトウェア開発環境等についても、これを備えていること。
D　本システムを安全かつ安定に運用できるネットワーク構成・保守体制であること。
E　すべての構成機器を同時に起動した場合でも必要十分な性能を発揮できること。
F　システム管理・運用面において、省力化が図られているとともに，管理・運用の体制が整えられていること。また、省エネルギー、低騒音化に対する配慮がなされていること。
G　ある構成機器に、障害が発生した場合でも、自己回復もしくは接続遮断する事によって，他の構成機器への影響を与えないようなシステム設計であること。
H　迅速かつ的確な障害対応を保証する保守体制であること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　令和２年１月23日17時15分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒565―0871 大阪府吹田市山田丘１－１　大阪大学財務部契約課契約第三係　山下　鶴弘　電話06―6879―4014
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　令和元年12月16日から令和２年１月23日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　令和元年12月24日10時00分
⑵　開催場所　大阪大学蛋白質研究所　２階大会議室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 14
⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Institute for Protein Research General Purpose Computer System 1 Set
⑶　Type of the procurement : Rent
⑷　Basic requirements of the procurement :
A　The system consists of (a) server(s) and distributed management systems for protein sciences.
B　The system must have (a) server(s) for databases and its management systems for protein sciences.
C　Computer(s) in the system must run on Linux operating system and work with Linux operating system, Windows operating system and macOS operating system. The computer(s) in the system has(have) software development environment.
D　The system must have secure and stable network and reliable administration and maintenance system.
E　Total performance of the system must be high enough to provide designed capability even if all equipments in the system operate in the same time.
F　The administration and operation system must be prepared while laborsaving is taken into account. Low power consumption and prevention of noise is also to be considered.
G　Equipment of the system must be capable of self-recovering or disconnection when troubled in order to attain fault tolerance of the system.
H　Maintenance service must be assured for quick and precise trouble shooting.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 15　23 January, 2020
⑹　Contact point for the notice : YAMASHITA Tsuruhiro, Contract Division, Department of Finance, Osaka University, 1―1 Yamadaoka Suita-shi Osaka 565―0871 Japan, TEL 06―6879―4014

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
令和元年12月16日
国立大学法人広島大学
契約担当職　理事（財務・総務担当）
山田　道夫
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　34
○第３号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　15、28
⑵　導入計画物品及び数量　キャンパス情報ネットワークシステム　一式
⑶　調達方法　借入
⑷　導入予定時期　令和２年度２月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
A　これまでＨＩＮＥＴで運用しているゾーン構成および設定が引き続き実現できること。
B　基幹ネットワーク、基幹サービス、支線ネットワークがそれぞれ連携し、端末単位でのネットワーク接続制御やセキュリティ機能が実現できること。
C　コアネットワーク装置からキャンパス集約スイッチまでの基幹ネットワーク部は100Gbps以上の帯域幅を有すること。支線ネットワーク部のうち、キャンパス集約スイッチから建物集約スイッチまでは10Gbps以上の帯域幅を有すること。
D　基幹ネットワークから端末の接続装置まで冗長化を図ることで安定性・信頼性が保証できる構成とすること。
E　システムの省エネルギー化、省スペース化が考慮されていること。
F　運用管理面において、十分な省力化、自動化が達成されていること。
G　システム更新や障害時に迅速かつ的確な対応が保証される保守・サービス体制が整っていること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品並びに同⑸の要求要件に関して以下の資料及びコメントの提供を招請する。
①　提案書
②　参考見積書
③　供給条件に関する資料
④　納入に要する期間に関する資料
⑤　障害支援体制に関する資料
⑥　その他必要と思われる資料
⑴　資料等の提供期限　令和２年１月16日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提出先　〒739―8511 東広島市鏡山一丁目３番２号　広島大学東広島地区運営支援部共通事務室主査　原田　宜輝　電話082―424―6974　内線6974
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　令和元年12月16日から令和２年１月16日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　令和元年12月25日14時00分
⑵　開催場所　広島大学情報メディア教育研究センター本館２階セミナー室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 15, 28
⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Campus Information Network System 1 Set
⑶　Type of the procurement : Rent
⑷　Basic requirements of the procurement :
A　The system should continuously provide the zone architecture and its configuration which managed by current HINET.
B　The system should continuously have the network access control function and security function for each terminal in cooperation with the core network, core services, and edge switches.
C　The throughput of the network between the core network equipment and each campus aggregate switches should be over 100Gbps. And the throughput between the campus aggregate switch and each building aggregate switches should be over 10Gbps.